

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和3年9月24日(2021.9.24)

【公表番号】特表2020-530742(P2020-530742A)
 【公表日】令和2年10月22日(2020.10.22)
 【年通号数】公開・登録公報2020-043
 【出願番号】特願2020-529802(P2020-529802)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 28/04 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 L 1/16 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 28/04 1 1 0

H 0 4 W 72/04 1 3 1

H 0 4 L 1/16

【誤訳訂正書】

【提出日】令和3年8月12日(2021.8.12)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フィードバック情報を処理するための方法であって：

一つまたは複数の無線資源制御(RRC)シグナリングを介して時間単位フォーマット情報とハイブリッド自動復元要求HARQタイミングK1値の集合とを受信するステップであって、HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、物理下りリンク共有チャネル(PDSCH)の時間単位と、物理上りリンク制御チャネル(PUCCH)の時間単位との間の時間関係を表わす、または、HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、(PDSCH)の時間単位と物理上りリンク共有チャネル(PUSCH)の時間単位との間の時間関係を表わし、

前記時間単位フォーマット情報は、一つの構成周期における上りリンク伝送のための時間単位の量および/または一つの構成周期における下りリンク伝送のための時間単位の量を含む、ステップと；

HARQタイミングK1値の前記集合および前記時間単位フォーマット情報に基づいてHARQフィードバック情報ビットの量を決定するステップと；

前記HARQフィードバック情報を送信するステップとを含む、方法。

【請求項2】

HARQタイミングK1値の前記集合および前記時間単位フォーマット情報に基づいてHARQフィードバック情報の量を決定することは：

HARQタイミングK1値の前記集合のサイズと、HARQタイミングK1値の前記集合に基づいて決定される時間窓内における上りリンク伝送のための時間単位の量とに基づいて、前記HARQフィードバック情報ビットの量を決定することを含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記HARQフィードバック情報ビットの量を決定することが：

HARQタイミングK1値の前記集合のサイズに基づいて時間窓を決定するステップであって、前記時間窓は一つまたは複数の時間単位を含む、ステップと；

前記時間窓が、上りリンク伝送のための時間単位を含むときは、前記時間窓から上りリンク伝送のための前記時間単位を除去するステップと；

上りリンク伝送のための前記時間単位を除去した後に得られる時間単位集合に基づいて、前記HARQフィードバック情報ビットの量を決定するステップとを含む、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

当該方法はさらに：

前記HARQフィードバック情報のための第1の上りリンク時間単位を取得し；

前記第1の上りリンク時間単位に対応する時間窓内のPDSCHに対応するDCI内のK1によって示される第2の上りリンク時間単位を取得し；

前記第1の上りリンク時間単位が前記第2の上りリンク時間単位でないときは、前記第1の上りリンク時間単位に対応する前記HARQフィードバック情報におけるビットをNACKに設定することを含む、

請求項1ないし3のうちいずれか一項に記載の方法。

【請求項5】

受信端装置であって：

一つまたは複数の無線資源制御（RRC）シグナリングを介して時間単位フォーマット情報とハイブリッド自動復元要求HARQタイミングK1値の集合とを受信するように構成されたトランシーバであって、HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、物理下りリンク共有チャンネル（PDSCH）の時間単位と、物理上りリンク制御チャンネル（PUCCH）の時間単位との間の時間関係を表わす、または、HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、PDSCHの時間単位と、物理上りリンク共有チャンネルPUSCHの時間単位との間の時間関係を表わし、

前記時間単位フォーマット情報は、一つの構成周期における上りリンク伝送のための時間単位の量および/または一つの構成周期における下りリンク伝送のための時間単位の量を含む、トランシーバと；

HARQタイミングK1値の前記集合および前記時間単位フォーマット情報に基づいてHARQフィードバック情報ビットの量を決定するように構成されたプロセッサとを有しており、

前記トランシーバは、前記HARQフィードバック情報を送信するようにさらに構成される、

受信端装置。

【請求項6】

前記プロセッサは、HARQタイミングK1値の前記集合のサイズと、HARQタイミングK1値の前記集合に基づいて決定される時間窓内における上りリンク伝送のための時間単位の量とに基づいて、前記HARQフィードバック情報ビットの量を決定するように構成される、請求項5に記載の受信端装置。

【請求項7】

前記プロセッサは具体的には、HARQタイミングK1値の前記集合のサイズに基づいて時間窓を決定するステップであって、前記時間窓は一つまたは複数の時間単位を含む、ステップと；前記時間窓が上りリンク伝送のための時間単位を含む場合、上りリンク伝送のための前記時間単位を前記時間窓から除去するステップと；上りリンク伝送のための前記時間単位を除去した後に得られる時間単位集合に基づいて前記HARQフィードバック情報ビットの量を決定するステップとを実行するように構成される、請求項5または6に記載の受信端装置。

【請求項8】

前記トランシーバがさらに：前記HARQフィードバック情報のための第1の上りリンク時間単位を取得し；前記第1の上りリンク時間単位に対応する時間窓内で、PDSCHに対応するDCI内でK1によって示される第2の上りリンク時間単位を取得するように構成され；

前記プロセッサがさらに、前記第1の上りリンク時間単位が前記第2の上りリンク時間単位でないとき、前記第1の上りリンク時間単位に対応する前記HARQフィードバック情報におけるビットをNACKに設定するように構成される、
請求項5ないし7のうちいずれか一項に記載の受信端装置。

【請求項9】

フィードバック情報を処理するための方法であって：

一つまたは複数の無線資源制御（RRC）シグナリングを介して時間単位フォーマット情報とハイブリッド自動復元要求HARQタイミングK1値の集合とを端末装置に送信するステップであって、

HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、物理下りリンク共有チャネル（PDSCH）の時間単位と、物理上りリンク制御チャネル（PUCCH）の時間単位との間の時間関係を表わす、または、HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、PDSCHの時間単位と、物理上りリンク共有チャネル（PUSCH）の時間単位との間の時間関係を表わし、

前記時間単位フォーマット情報は、一つの構成周期における上りリンク伝送のための時間単位の量および/または一つの構成周期における下りリンク伝送のための時間単位の量を含む、ステップと；

前記端末装置からHARQフィードバック情報を受信するステップであって、HARQフィードバック情報ビットの量は、HARQタイミングK1値の前記集合および前記時間単位フォーマット情報に関連付けられている、ステップとを含む、
方法。

【請求項10】

前記HARQフィードバック情報ビットの量は、HARQタイミングK1値の前記集合のサイズと、HARQタイミングK1値の前記集合に基づいて決定される時間窓内における上りリンク伝送のための時間単位の量とに関連付けられている、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

無線通信ネットワークにおける装置であって：

一つまたは複数の無線資源制御（RRC）シグナリングを介して時間単位フォーマット情報とハイブリッド自動復元要求HARQタイミングK1値の集合とを端末装置に送信するよう構成された送信機であって、

HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、物理下りリンク共有チャネル（PDSCH）の時間単位と、物理上りリンク制御チャネル（PUCCH）の時間単位との間の時間関係を表わす、または、HARQタイミングK1値の前記集合の各HARQタイミングK1値は、PDSCHの時間単位と、物理上りリンク共有チャネル（PUSCH）の時間単位との間の時間関係を表わし、

前記時間単位フォーマット情報は、一つの構成周期における上りリンク伝送のための時間単位の量および/または一つの構成周期における下りリンク伝送のための時間単位の量を含む、送信機と；

前記端末装置からHARQフィードバック情報を受信するよう構成された受信機であって、HARQフィードバック情報ビットの量は、HARQタイミングK1値の前記集合および前記時間単位フォーマット情報に関連付けられている、受信機とを有する、
装置。

【請求項12】

前記HARQフィードバック情報ビットの量は、HARQタイミングK1値の前記集合のサイズと、HARQタイミングK1値の前記集合に基づいて決定される時間窓内における上りリンク伝送のための時間単位の量とに基づいて決定される、請求項11に記載の装置。

【請求項13】

請求項1ないし4および9ないし10のうちいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された、無線通信ネットワークにおける装置。

【請求項14】

コンピュータ読み取り可能記憶媒体であって、当該コンピュータ読み取り可能記憶媒体は、コンピュータ読み取り可能命令を含み、コンピュータが前記コンピュータ読み取り可能命令を読み取って実行するとき、該コンピュータが請求項 1 ないし 4 および 9 ないし 10 のうちいずれか一項に記載の方法を実行する、コンピュータ読み取り可能記憶媒体。

【請求項 15】

メモリおよびプロセッサを有するチップであって、前記メモリは、コンピュータ・プログラムを記憶するように構成され、前記プロセッサは、前記メモリから前記コンピュータ・プログラムを呼び出し、前記コンピュータ・プログラムを実行するように構成され、それにより前記プロセッサが、請求項 1 ないし 4 および 9 ないし 10 のうちいずれか一項に記載の方法を実行する、チップ。

【請求項 16】

プロセッサと、前記プロセッサによる実行のためのプログラム命令を記憶しているメモリとを有する、無線通信ネットワークにおける装置であって、

前記プロセッサによって実行されたとき、前記プログラム命令は、当該装置に請求項 1 ないし 4 および 9 ないし 10 のうちいずれか一項に記載の方法を実行させる、装置。